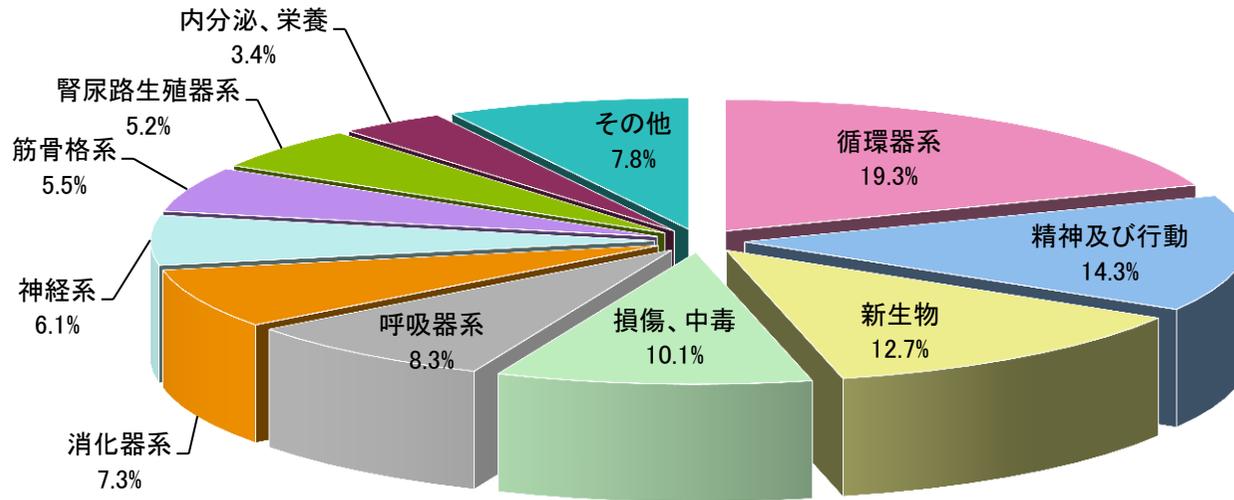


15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、循環器系の疾患19.3%（対前年0.3ポイント減）、精神及び行動の障害14.3%（対前年0.1ポイント増）及び新生物12.7%（対前年0.3ポイント増）が上位を占めています。

平成30年5月診療分（国保＋後期）

※国保には、国保組合も含む。



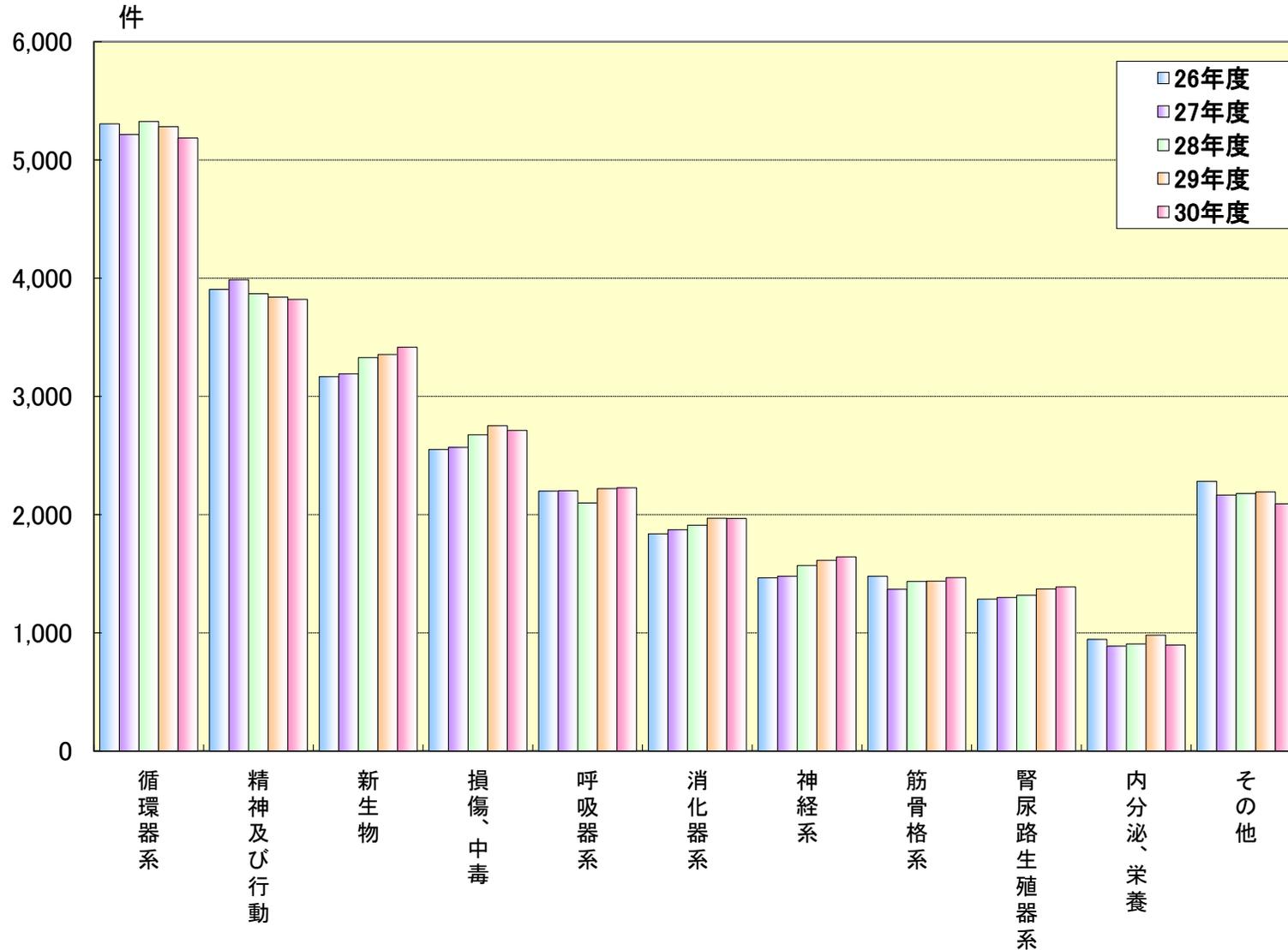
大分類	件数	大分類	件数
循環器系の疾患	5,185	神経系の疾患	1,642
精神及び行動の障害	3,820	筋骨格系及び結合組織の疾患	1,467
新生物	3,415	腎尿路生殖器系の疾患	1,388
損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,712	内分泌、栄養及び代謝疾患	896
呼吸器系の疾患	2,226	その他	2,091
消化器系の疾患	1,967	計	26,809

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成30年5月診療分(国保+後期)

※国保には、国保組合も含む。

【推移】

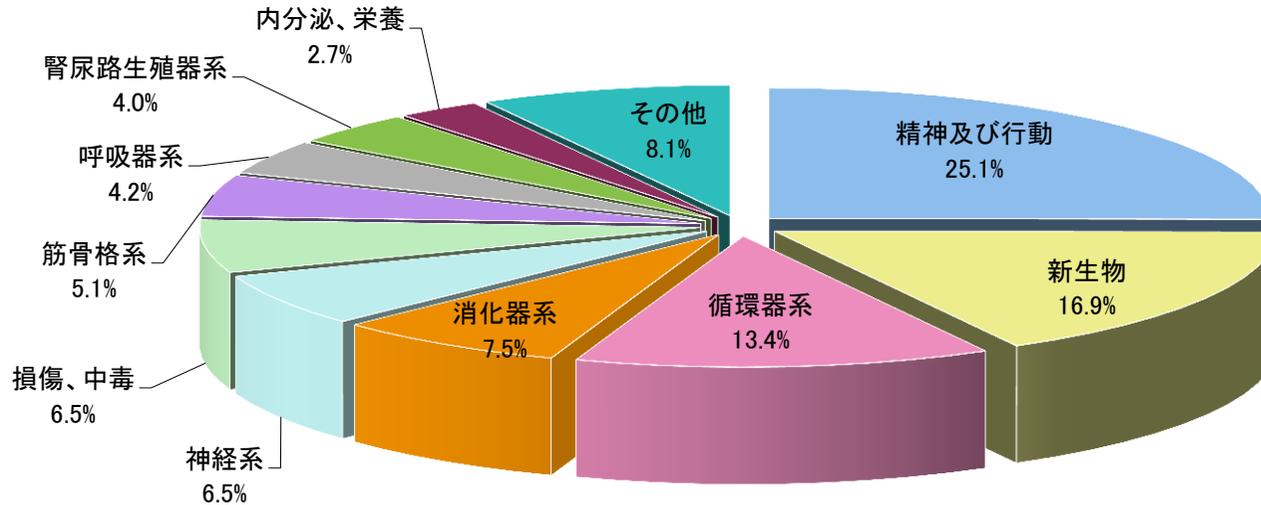


15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、精神及び行動の障害25.1%（対前年0.3ポイント増）、新生物16.9%（対前年0.4ポイント増）及び循環器系の疾患13.4%（対前年0.7ポイント減）が上位を占めています。

平成30年5月診療分（国保）

※国保組合も含む。



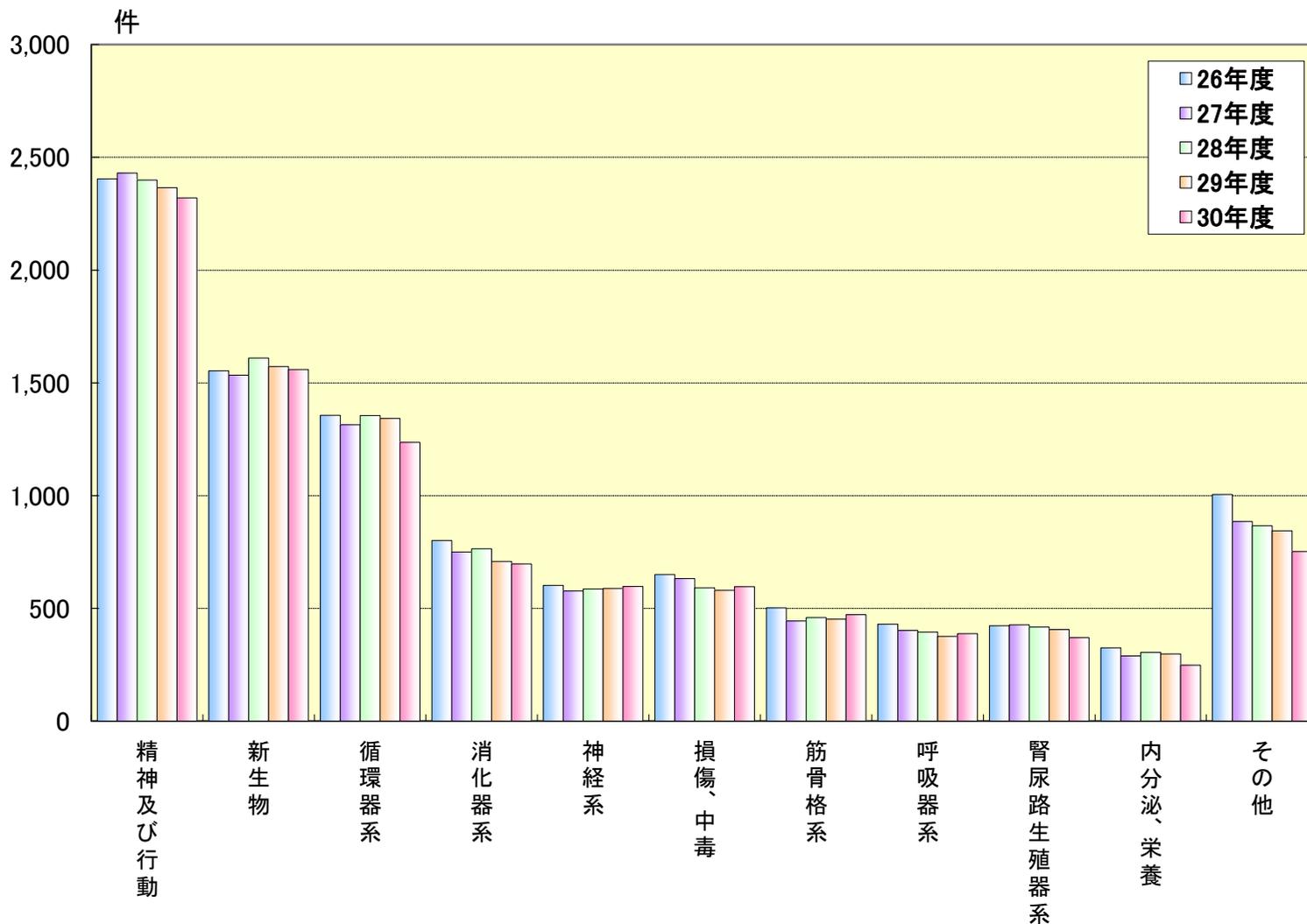
大分類	件数	大分類	件数
精神及び行動の障害	2,320	筋骨格系及び結合組織の疾患	472
新生物	1,559	呼吸器系の疾患	388
循環器系の疾患	1,236	腎尿路生殖器系の疾患	370
消化器系の疾患	697	内分泌、栄養及び代謝疾患	248
神経系の疾患	597	その他	752
損傷、中毒及びその他の外因の影響	596	計	9,235

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成30年5月診療分(国保)

※国保組合も含む。

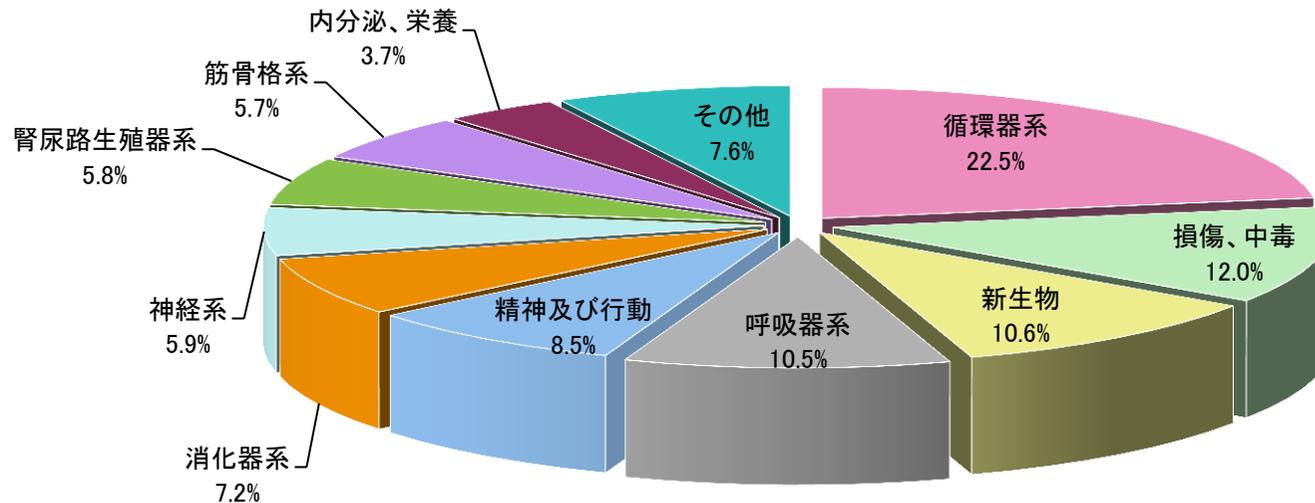
【推移】



15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

件数の構成割合をみると、循環器系の疾患22.5%（対前年増減なし）、損傷、中毒及びその他の外因の影響12.0%（対前年0.4ポイント減）及び新生物10.6%（対前年0.4ポイント増）が上位を占めています。

平成30年5月診療分（後期）



大分類	件数	大分類	件数
循環器系の疾患	3,949	神経系の疾患	1,045
損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,116	腎尿路生殖器系の疾患	1,018
新生物	1,856	筋骨格系及び結合組織の疾患	995
呼吸器系の疾患	1,838	内分泌、栄養及び代謝疾患	648
精神及び行動の障害	1,500	その他	1,339
消化器系の疾患	1,270	計	17,574

15 疾病大分類別上位10疾病(入院・件数)

平成30年5月診療分(後期)

【推移】

